

認知症ケア加算取得の流れに乗って看護を見直す! 質を高める!

# 病棟での認知症看護 身体拘束回避のポイント



ねらいお客様の声は

認知症高齢者を看護の視点でとらえる「工夫と実践」

日総研 14531

検索

**梅原里実氏** 高崎健康福祉大学看護実践開発センター  
専任教員/認知症看護認定看護師

湯河原厚生年金病院にて病棟、外来師長、地域医療連携室室長として勤務後、JCHO看護研修センター専任教員を経て、2016年4月より現職。2017年武蔵野大学大学院を卒業し、現在は高崎健康福祉大学博士課程後期にて就学の傍ら、JCHO湯河原病院にて非常勤物忘れ外来看護師及びリソースナースとしても活動。また、日本転倒予防学会理事、認知症看護認定看護師会役員等を務めながら、認知症ケア加算に関する運営上の課題解決や早期治療・早期退院に繋がる認知症ケアの実践を目指している。

<b>東京</b>	18年 8月25日(土)	10:00~16:00	LMJ東京研修センター
<b>岡山</b>	18年 9月29日(土)	10:00~16:00	福武ジョリービル
<b>札幌</b>	18年 10月21日(日)	10:00~16:00	ネストホテル札幌駅前
<b>福岡</b>	18年 11月18日(日)	10:00~16:00	福岡朝日ビル地下1階会議室
<b>仙台</b>	18年 12月16日(日)	10:00~16:00	ショーケー本館ビル

**参加料** 一般 18,500円 会員 15,500円  
**税込** ※会員は日総研専門誌(定期刊行物)の年ぎめ購読者です。  
 ※昼食代は含まれません。昼食は各自でお持ちください。  
 ※ご参加いただくには事前のお申し込みが必要です。※最少催行人数13人。

認知症ケア加算取得だけを  
目的としない「すべきこと」

## プログラム

1. 病棟における認知症看護のアウトカム
2. 「認知症ケア加算」の要件/対応例
  - 1) 身体拘束実施基準/認知症ケアに関する手順
  - 2) 身体拘束に関するアセスメント
3. 認知症ケアチームの役割/連携のコツ
  - 1) カンファレンスの実際
  - 2) 病棟との連携
  - 3) 院内研修の企画/運営/指導
4. 身体拘束を回避する看護アプローチ
  - 1) BPSD対応の基本
  - 2) 薬の作用/副作用の理解
  - 3) 病棟での直接介入&連携

### 身体拘束をしない看護の試み

- 安静が保てない 転倒/転落/自己抜去
- 興奮している 大声/暴力行為/寝ない
- ケアを拒否する 食べない/飲まない ...など

### 5. 退院に向けた多職種連携のポイント

ホームページ 毎週更新 現場から生まれた専門性を磨く研修と教材 日総研 検索

現場を変えるスキル! ステップアップ!

## 主任看護師

管理・教育・業務の実践とスキルを強化!

**管理  
教育  
業務**

隔月刊誌  
(年ぎめ定期刊行物)  
B5変型判 120頁  
入会金 3,000円(共に税込)  
年間購読料 16,663円

7-8月号  
特集

- 外来~病棟の入退院支援が変わる!  
入院前・中~退院前・後と、常に地域・在宅を意識した看護の形
- 「年上スタッフ」「年下師長」  
「苦手な同僚主任」との付き合い方“お手本例”

隔月刊 主任看護 検索

▶ 詳細はホームページで [www.nissoken.com](http://www.nissoken.com)

● お申し込み受付後、通常1週間以内に参加証をお送りしています。参加証が届かない場合にはお問い合わせください。

<b>FAX申込書</b> 病棟での認知症看護 身体拘束回避のポイント [14531] ↓参加地区に✓印を [9] <input type="checkbox"/> 東京 8/25 [10] <input type="checkbox"/> 岡山 9/29 [11] <input type="checkbox"/> 札幌 10/21 [12] <input type="checkbox"/> 福岡 11/18 [13] <input type="checkbox"/> 仙台 12/16	▼受取確認者氏名を必ずフルネームでお書きください ふりがな _____ 氏名 (受取確認者) _____ 生年月日 西暦 19 ____年 ____月 ____日	送付住所 TEL(____) _____ 〒 _____ 勤務先名 _____	施設宛 請求書 必要 ・ 不要
	▼日総研の会員制・専門雑誌をご購読の方はお客様コードをご記入ください お客様コード _____ 役職・部署 _____	送付先 自宅 ・ 勤務先	
ご連絡をお送りします。メールアドレス _____			

FAX ☎0120-052690 電話 ☎0120-054977

★会員とは日総研専門誌(定期刊行物)の年ぎめ購読者です。

**日総研会員はセミナー3,000円引き!**

主催 日総研 日総研出版 〒451-0051 名古屋市西区則武新町3-7-15 日総研ビル  
 ※日総研ではご提供いただいた個人情報は目的に従い適切に利用しております。詳細は[www.nissoken.com/privacy](http://www.nissoken.com/privacy)